

リーマンショック後における 求人受理数が最高を更新

(平成 28 年 3 月高等学校卒業予定者対象 6 月末の求人受理数)

平成 28 年 3 月高等学校卒業予定者対象の求人受理状況 (6 月末現在) は、

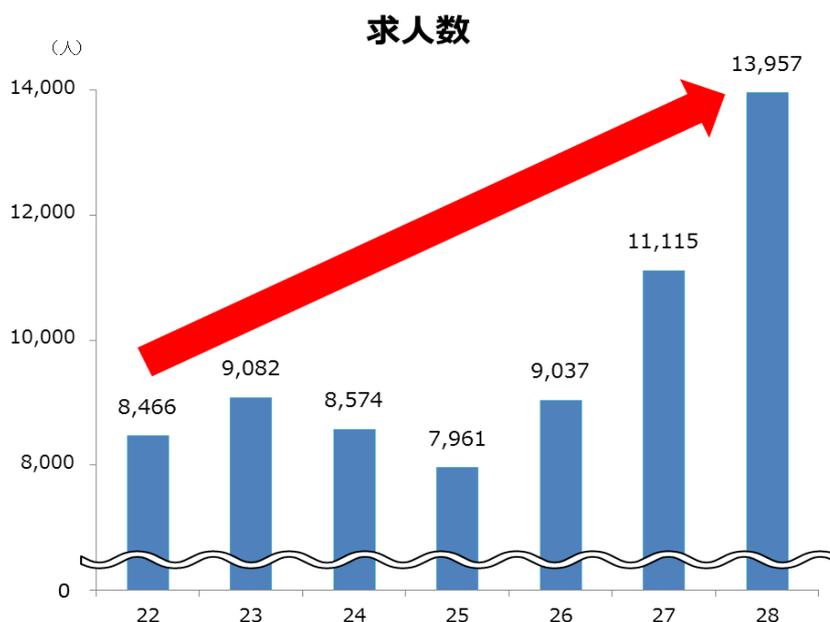
求人件数 3,439 件。前年同月比で 24.8% の増加。
(速報値)

求人数 13,957 人。前年同月比で 25.6% の増加。
(速報値)

6 月 20 日から受付が始まりました、平成 28 年 3 月高等学校卒業予定者対象の求人受理状況 (6 月末時点速報値) についてまとめました。

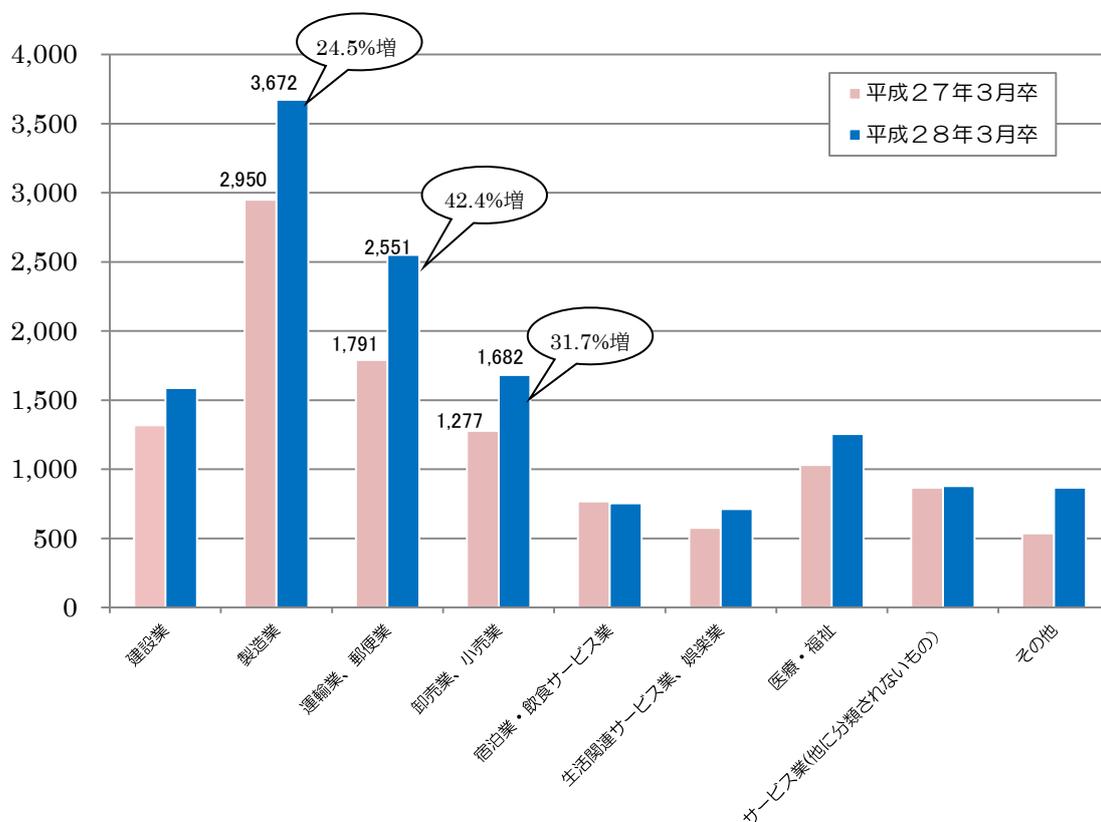
○高校卒業予定者求人受理状況 (6 月末現在)

	平成27年3月卒	平成28年3月卒
求人件数	2,756	3,439
求人数	11,115	13,957



(年) 3月卒 6月末時点

◆主要産業別求人数（前年度比）



	平成27年3月卒（人）	平成28年3月卒（人）	増減（％）
建設業	1,320	1,588	20.3
製造業	2,950	3,672	24.5
運輸業、郵便業	1,791	2,551	42.4
卸売業、小売業	1,277	1,682	31.7
宿泊業、飲食サービス業	767	754	▲1.7
生活関連サービス業、娯楽業	576	711	23.4
医療・福祉	1,030	1,254	21.7
サービス業（他に分類されないもの）	867	878	1.3
その他（※）	537	867	61.5
計	11,115	13,957	25.6

○産業別の状況

前年度と比較すると、宿泊業、飲食サービス業が減少（1.7%減少）しているものの、建設業（20.3%増）、製造業（24.5%増）、運輸業・郵便業（42.4%増）、卸売業・小売業（31.7%増）、医療・福祉（21.7%増）など、ほとんどの業種の求人数が増加しています。

企業の求人が活発となった要因

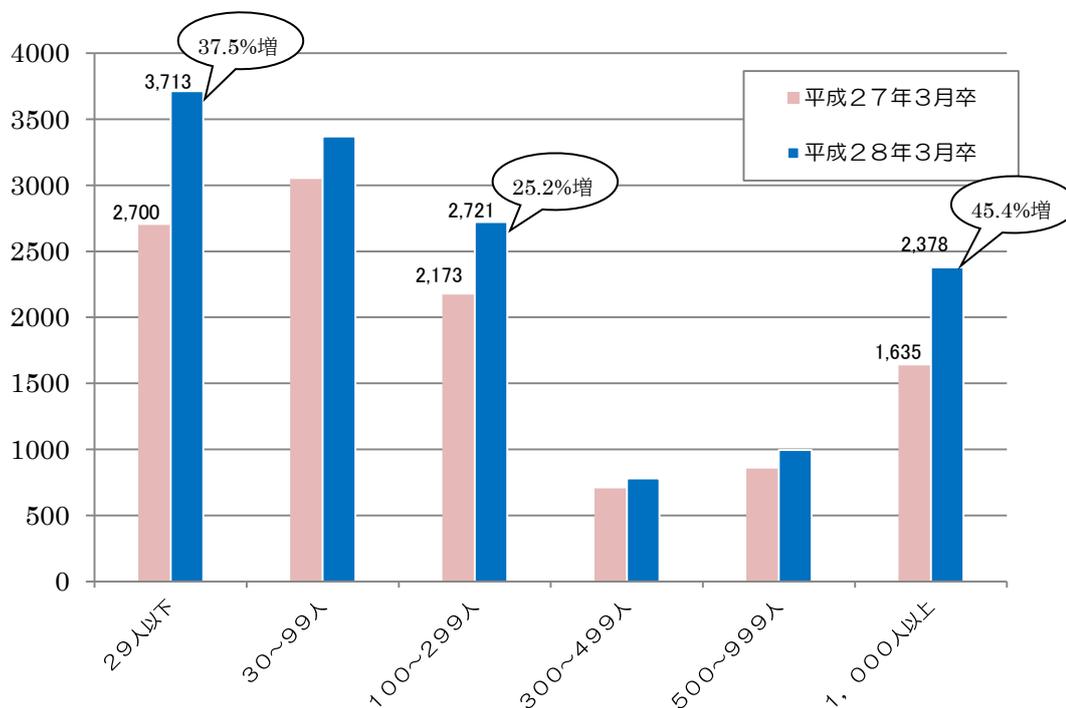
全般的には、景気回復や団塊の世代の引退により、新規高卒者に対する採用意欲が高まっている。

製造業については、リーマンショック時に採用を抑制していたため、技術継承のための年代層の人材確保を行うため。

運輸業、郵便業は、ネット通販、ネットスーパーなどの取扱荷物の増加、外国人観光客増加（飛行機便数増加）の影響が大きい。

また、自動車や鉄鋼関係の工場の求人も増加している。

◆企業規模（従業員数）別求人数（前年度比）



規模別	平成27年3月卒	平成28年3月卒	増減 (%)
29人以下	2,700	3,713	37.5%
30~99人	3,049	3,369	10.5%
100~299人	2,173	2,721	25.2%
300~499人	704	781	10.9%
500~999人	854	995	16.5%
1,000人以上	1,635	2,378	45.4%
合計	11,115	13,957	25.6%

○企業規模別の状況

前年度と比較すると、全体的に増加しているが、特に企業規模「29人以下」が35.5%増、「1,000人以上」が45.4%増。

☆ **小規模の企業と大企業**の求人数の伸び率が顕著。

中小・零細企業は、数年ぶりに求人を出すところが目立つ。

大企業は採用枠を増やしているところが多い。